

安全な水と緑豊かな街を実現するために

創刊号

平成22年(2010年)6月1日 編集 発行/泉南市上下水道部
〒590-0521 泉南市樽井737番地 ☎072-482-6551

創刊のご挨拶

平素は、泉南市水道事業にご理解ならびにご協力を賜りまして誠にありがとうございます。このたびの水道広報紙「せんなん水だより」発刊にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

泉南市の水道は、昭和31年に樽井地区の上水道創設を始めとして各地区の簡易水道を統合して給水地区を拡げながら、第7次の拡張事業を経て今日に至っております。その間の変遷や現在の状況、今後の進もうとする方向を市民の皆さま方にお示しし、より一層のご理解を頂けるよう、また、生活環境の向上に寄与できるよう努めてまいります。

しかしながら、現在経営状況は健全なものではなく、公営企業として精進努力するとともに、皆さま方へ安全な水を安定して給水できるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆さま方が快適に生活を過ごされるのに、この「せんなん水だより」が少しでもお役に立てばうれしく存じます。どうぞご利用くださいますようお願い申し上げます。

泉南市長 向井 通彦

沿 革

事業名称	認可年月	目標年度	計画給水人口	計画給水量	給水区域
樽井上水道創設事業	S31年12月	—	7,800 人	1,170 m ³	樽井地区
第1次拡張事業	S33年 5月	S45年度	19,000 人	2,850 m ³	阪和線以西の平地部一帯
第2次拡張事業	S37年 3月	S40年度	25,000 人	6,250 m ³	信達簡易水道を統合
第3次拡張事業	S39年 2月	S45年度	45,000 人	15,120 m ³	2 拡と同じ区域
第4次拡張事業	S44年 3月	S50年度	50,000 人	22,500 m ³	新家簡易水道を統合
第5次拡張事業	S46年 3月	—	53,000 人	26,500 m ³	4 拡と同じ区域
第5次拡張変更事業	S49年12月	S50年度	53,000 人	26,500 m ³	5 拡と同じ区域
第6次拡張事業	S59年 4月	H 2年度	65,000 人	28,300 m ³	金熊寺簡易水道を統合
第7次拡張事業	H 1年 6月	H12年度	77,800 人	36,700 m ³	りんくうタウンを拡張
第7次拡張変更事業	H11年 3月	H15年度	65,900 人	33,000 m ³	新家地区一部を拡張

平成22年度 水道事業会計のあらまし

平成22年度の予算についてお知らせします。

水道事業の経営環境は、水需要の低迷など大変厳しい状況が続いていますが、これまで以上に効率的な事業運営を心がけ市民サービスの向上に努めます。

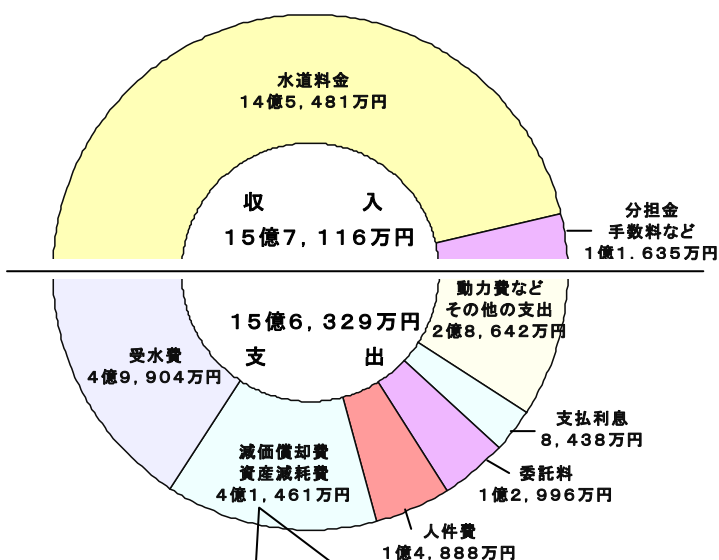
収益的収支

水道水を家庭に送るための費用とその財源を示します

収入 15億7,116万円

支出 15億6,329万円

収益的収支



外部に対する支払いを伴わず、内部に現金が蓄えられます。
(非現金支出分)

【予算額には消費税を含んでいます】

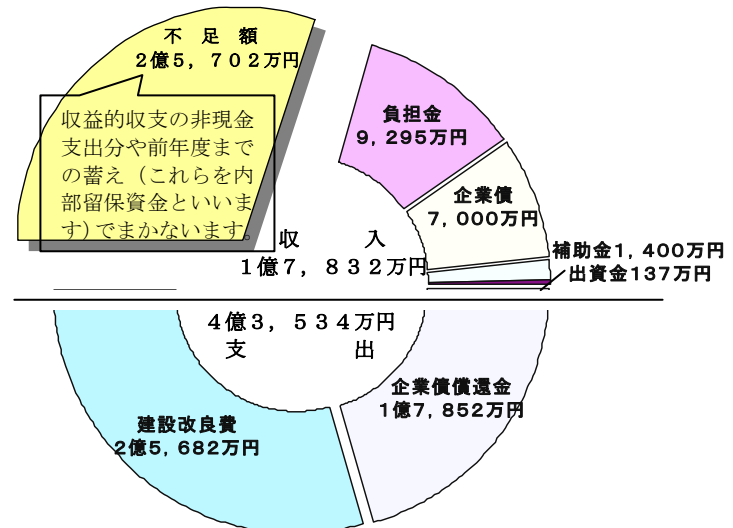
資本的収支

水道施設を整備・拡充するための費用と財源を示します

収入 1億7,832万円

支出 4億3,534万円

資本的収支



用語解説

収益的収支

受水費	大阪府営水道から水を購入する費用
減価償却費	水道事業を運営していくため、水道施設の新設や更新に使ったお金を定められた耐用年数に応じて費用化する方法。このお金は、資産減耗費とともに内部留保資金となり、施設の更新や改良のための資金となります。また、借入金で建設した施設については、その元金返済のための資金になります。
資産減耗費	固定資産を廃棄したときに、減価償却費として費用化していない額や帳簿価額と実際のたな卸資産の現在高との差額
支払利息	国などに支払う借入金（企業債）の利息
動力費	水道水を家庭に送るために必要な電気料金

資本的収支

負担金	開発にかかる工事負担金など
企業債	施設の新設や更新のための国などからの借入金
補助金	国からの補助金
出資金	一般会計から水道事業会計への繰入金
企業債償還金	国などからの借入金の元金の返済額
建設改良費	施設の建設や整備に必要な費用

水道事業の経営は皆様からの水道料金で、支えられています。

公営企業である水道事業は「独立採算制」を基本とし、税金は使われず、使用水量に応じてお支払いいただく水道料金収入で必要経費をまかなっています。

泉南市の配水エリア図

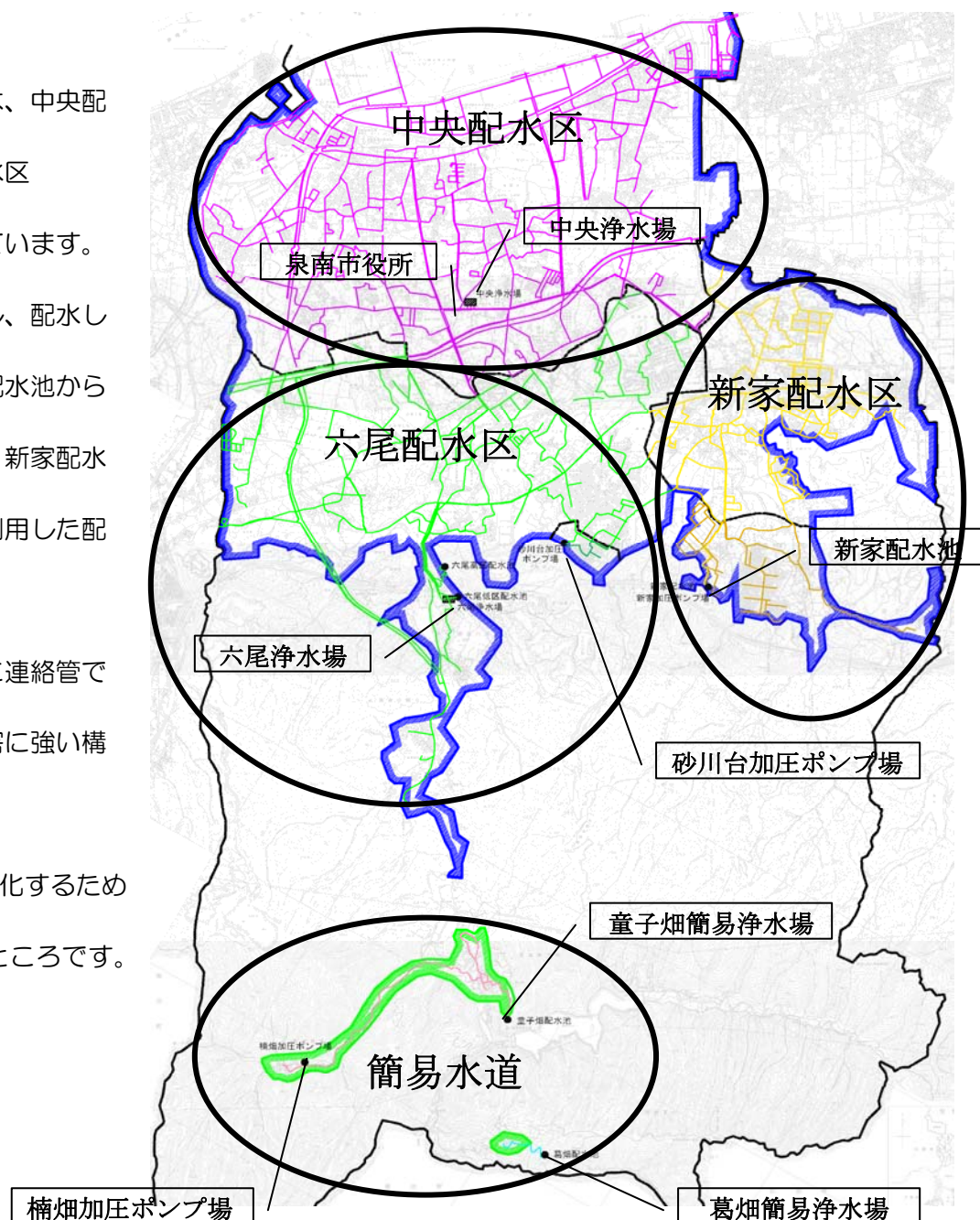
泉南市の上水道配水エリアは、中央配水区・六尾配水区・新家配水区

の3ブロックから成り立っています。

中央配水区はポンプを利用し、配水しています。六尾配水区は、配水池から自然流下で配水しています。新家配水区は配水池からとポンプを利用した配水となっています。

この3つの配水区は、相互に連絡管でつながっていることから災害に強い構造となっています。

簡易水道については、上水道化するため事業を計画し実施しているところです。



【朝一番の水道水は飲み水以外に】

泉南市の水道水は、定期的に検査を実施しており飲み水としての水質基準を十分に満たしています。

しかし、朝一番や長い間水道水を使用しなかった場合には、消毒のための塩素濃度が低下したり、給水管に鉛管が使われているご家庭では、微量の鉛が溶出する可能性があります。

通常の使用状態では心配ありませんが、念のため朝一番や長い間留守にした場合などは、最初の水（バケツ1杯程度）を飲み水以外に使用されることをおすすめします。

水道料金等のお支払いについて

◎口座振替手続きの際に必要なもの

- ①お客様番号のわかるもの（水道料金等のお知らせ票や納入通知書等）
- ②振替を希望する口座の番号がわかるもの（通帳等）
- ③金融機関への届出印鑑

◎届出の場所

振替を希望する口座の金融機関、ゆうちょ銀行（郵便局）
（銀行）三井住友・りそな・池田泉州・三菱東京UFJ・紀陽・近畿大阪・関西アーバン
（金庫）大阪信用・近畿労働・きのくに信用
（農協）大阪泉州農業協同組合

◎コンビニエンスストア

水道料金等の納入通知書でバーコードが付いている納入期限
内のもので納入通知書の裏に記載の取扱店（納入通知書は銀行でもお支払い頂けます。）

◎上下水道部で直接お支払い頂くことも出来ます。

（問い合わせ先）泉南市上下水道お客さまセンター
受託業者 ㈱大阪水道総合サービス
072-482-0600
受付時間 平日午前9時00分～午後5時30分
（土・日・祝日はお休みです。）

ご相談窓口		◇受付時間◇月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）の 午前9時00分～午後5時30分まで。
水道の開栓・閉栓 水道使用者の名義変更 メーターの検針、集金 口座振替、水道料金の問い合わせ先	泉南市上下水道お客さまセンター （受託業者）㈱大阪水道総合サービス 072-482-0600	
給水申込み、にがり水、出水不良 公道上の漏水、水道管工事、その他	泉南市上下水道部上水道工務課 072-482-6551	

宅地内の漏水修理（修理費用は個人負担となります。）

泉南市管工事業協同組合

072-484-1041（平日の午前9時00分～午後5時30分）

090-1246-5541（24時間対応）

※お知り合いの業者が御座いましたらそちらでご相談下さい